第3 1回さくら山王自治会総会議事録

書記：総務部副部長 寺嶋尚之

1 進行役 中野総務部副部長

※開会前に総会前の議事進行について説明あり

議案書訂正事項

- ・第1号議案 5福祉に関する事項(4) ③288名→102名に訂正
- ・第1号議案 5福祉に関する事項(6) 52,211円→54,029円に訂正
- ・付帯資料「総会議案賛否集計表」63班6号議案不明14→4に訂正
- ・付帯資料「総会議案賛否集計表」合計6号議案不明201→191に訂正

2 総会の成立

【出席者予定】 142人 【当日出席者】 135人

【欠席委任者】 799人 【事前棄権者】 103人

当日出席者及び欠席委任者で934人となり自治会規約第30条により過半数以上のため総会成立とし、寺嶋総務部副部長により開会宣言されました。

3 会長挨拶 渡邊会長

本日は、ご出席いただきありがとうございます。

山王地区のため何か自分にできることはないかという気持ちで、私自身で会長職を申し出て1年間携わってまいりました。

施設部にご尽力いただいた街路灯は、平成28年度中に佐倉市への移管となり自治会予算の費用軽減が実現しました。また、自治会費の値下げ改訂や助成金についての提案などに取り組みましたが、課題も多く単年度では対応できないこともありましたが、必要と思われる懸案事項は、次年度の役員・班長の皆様に引き継いでいただきたいと思います。

4 議長 麻妻総務部長(自治会規約第32条により会長が指名)

5 議事

(1) 第1号議案 2016年度事業報告

事前賛否数(賛853 否1 不明191)及び出席者多数の挙手により承認されました。

(2) 第2号議案 2016年度会計報告

事前賛否数(賛850 否4 不明191)及び出席者多数の挙手により承認されました。

【質問】消防団助成金支払いの経緯は？

(回答) 総務部>前年度総会決議等を踏まえた補足説明する。

【質問】事務消耗品等の決算が当初予算の倍近いのはなぜか？

(回答) 会計部>コピー機のリース替え及び集会所利用団体による大量コピーなど実態説明する。

(3) 第3号議案 自治会のしおり発行について

事前賛否数(賛837 否17 不明191)及び出席者多数の挙手により承認されました。

※総務部から「自治会のしおり発刊要領」及び新年度役員会・班長会に諮り印刷発行について調整する旨の説明あり。

(4) 第4号議案 関係団体の助成について(第7号議案参照)

総務部から助成金について説明する。承認賛否は「第7号議案2017年度予算(案)」で審議。

【質問】関係機関に許可なく看板や啓発物を違法に掲示する山防会に助成金は必要か？また自治会の班長会等に諮っているのか？

(回答) 山防会及び会長>電柱などへの啓発物の撤去や、ゴミ集積所への掲示など、佐倉市役所への許可申請をして適正に対応した旨の説明あり。また役員会・班長会には諮っていないため齟齬のないようにしていきたい。

【質問】議案としての個別事項ではないのでは？予算案で検討する事項

(回答) 議長>あらためて「第7号議案2017年度予算(案)」で検討する旨の回答をする。

【質問】太田消防団になぜ助成金を支出したのか？

(回答) 総務部>会計報告の際と同様に説明し回答する。

(5) 第5号議案 継続性担保の試行について

試行運用については、新年度役員会・班長会で再度検討することで一致。

総務部から、自治会の継続性を担保する試案について説明する。

また、事前賛否は「この試案についての考え方を検討することに対して」であり、直ちに試行を始める事前賛否ではないとの補足説明あり。

【質問】継続性の担保とか、(大半の方は)理解しにくかったのではわからないまま賛否に○をつけているのではないか。

グループ班長制の表がよく理解できない。

奏功例があれば検証したい。

提案はよいが、現実的には困難である。

主旨は理解できるが、賛否を決めるのは難しい。

(回答) 総務部>各班の実情=応じ運用の試行について検討して
モラルなどの補足説明あり。

(6) 第6号議案 2017年度事業計画(案)

事前賛否数(賛839 否14 不明191)及び出席者多数の挙手により承認されました。

【質問】議案書は事前に全戸に配布すべきではないか?短時間では内容を確認できない。大変だと思うが、役員・班長の責任をもった務め。

(回答) 議長>限られた時間で全戸への印刷配布は負担が大きい
ため今年度は回覧としました。役員会・班長会の議決により実施しております。ご理解くださいとの説明あり。

【質問】前年度と大きな違いはあるか?

(回答) 各部長>前年度との変更点について補足なし。

(7) 第7号議案 2017年度予算(案)

事前賛否数(賛838 否15 不明191)及び出席者多数の挙手により承認されました。

【質問】消防団の助成金は続けるのか。

(回答) 総務部>他議案でも説明のとおり。また、消防団は地域
防災の重要なパートナーとしての位置づけであり、良好な関係を維持することは必要と説明あり。

※その他の意見

- ・他の自治会の状況を参考にしてはどうか。
- ・佐倉市という地域性を考えるべき。
- ・太田消防団へ15万円、大篠塚消防団へ5万円などを検討してもいいのではないか。

【質問】事務消耗品のなかで、コピー機のリース替えを検討したらどうか。

(回答) 施設部>コピー機の適正な利用を徹底させ、経費節減に
対応する旨の説明あり。

【提案】自治会費前期に集金している消防団負担金1戸500円を廃止する動議の提案あり。

(結果) 動議について、出席者の挙手による採決で、動議に賛成
47人、反対51人となり動議提案は否決された。

(8) 第8号議案 2017年度自治会班長・役員（案）

事前賛否数（賛 838 否 14 不明 192）及び出席者多数の挙手により信任されました。

※信任された新年度役員の自己紹介あり

6 報告事項

①自主防災体制整備計画検討項目&実行スケジュール表（別紙参照）

折茂防犯防災部副部長から、継続的計画等について説明あり

②情報発信のあり方について（別紙参照）

中野総務部副部長から、継続的検取り組み事項として説明あり

③集会所検討委員会進捗状況と今後のスケジュールについて

小山委員長、大川副委員長から業者の選択・見積もり等についての進捗状況の説明あり（以降回覧される検討委員会の議事録を参照ください）

7 その他

議案書の付帯資料とした項目については、それぞれ参考参照としてください。

今後の要望・提案・疑義の申し出等は、2017年度の自治会役員会・班長会にご相談ください。

各会員の皆様には、引き続き自治会運営に積極的に携わってくださいますようお願い申し上げます。

以上

<参考> 一般に不文律とされている審議ルールとして以下を付記します。

- ・発言は、議長の許可を得て行う
- ・審議中に勝手に歩き廻らない
- ・度重なる進行妨害行為と議長が判断する場合は、退場を命じることが出来る
- ・出来るだけ客観的な事実に基づく発言を行う（思い込み、思い付きの排除）
- ・参加者全員の貴重な時間を共有しているとの自覚と責務
- ・過去も含めた議決の尊重
- ・答弁者は、質問に的確に回答する